

STAX

SRM-T2 『理想を旨としたイヤースピーカーを理想的に鳴らすには！』 〔新製品〕¥468,000 (専用電源部SPS-T2含む)



専用電源部
SPS-T2

SRM-T2

●どんなに音の出口(イヤースピーカー/コンデンサー・ヘッドフォン)が理想に近く出来ていても、それを駆動するアンプが良くなければ本来の性能や音質を発揮することは出来ません。スタックスがSRM-T2で旨とした音はSOFT&CLEAR&ACCURATE。ダイナミックレンジも周波数レンジも——と欲張っています。単に真空管を増幅素子として使うなら、これまでの回路で済ませることも出来たかもしれませんが。が私達は今回も新しい、より優れた方法にチャレンジし、実現しました。初段にはやや増幅率の低いハイファイ用の双三極管7308を、出力段には信頼性の高いEL34(6CA7)を三極管接続で採用。真空管の持つSOFTでCLEARな音を保ちながら、安定性の高いサーボ回路を開発。純DCアンプの良さどACアンプの扱い易さを兼ね備えることに成功しました。このSRM-T2は理想のイヤースピーカー、SR-Ωを鳴らすのに適しているのは勿論、これまでのプロ・バイアス・イヤースピーカー全機種、更に新たに発売されたLambda Nova(ラムダ・ノヴァ)シリーズにも充分以上の性能を発揮して、イヤースピーカーの理想駆動に、また一歩近づいたことを実感していただけます。
(入力4系統。1系統はバランス入力、3系統はRCA入力。パラレル出力端子も完備しています。)

SRM-T2

型 式	純A級バランス増幅回路採用 エレクトロスタティック型イヤースピーカー用ダイレクトドライバーユニット +パッシブセレクター機能
使用真空管	7308(6DJ8)×4(初段) EL34(6CA7)×4(出力段)三極管接続
入力数	RCA3系統/XLRバランス1系統
周波数特性	1Hz~70kHz/-3dB(100V r.m.s.出力、SR-Ω1台使用時)
定格入力レベル	630mV at 630V出力時
最大出力電圧	630V r.m.s./1kHz
最大入力レベル	30V r.m.s.ヴォリューム最小時
増幅度	60dB(1000倍)
高調波歪率	0.01%以下(1kHz、630V r.m.s.出力、SR-Ω1台使用時)
入力インピーダンス	50kΩ(バランス時100kΩ)
バイアス電圧	DC580V×2
電源電圧	AC100V±5%、50~60Hz
消費電力	200Wオペレーション時/17Wスタンバイ時
使用温度範囲	5~35℃(ただし結露しない事)
寸 法	本体/262(W)×162(H)×438(D)mm (VRツマミ、プッシュスイッチツマミ等を含む) 電源ユニット/212(W)×138(H)×420(D)mm (パワーソースジャックを含む)
重 量	本体/6kg 電源ユニット/12kg

